

タイトル「**2016年度 教養科目シラバス**」、フォルダ「**2016年度 教養科目シラバスーサテライト科目**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	紀州郷土学 2 D		
担当教員	竹林 浩志, 出口 竜也		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	後期
曜日・時限	時間外	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年 実施場所：南紀熊野サテライト（田辺市）		
科目名（英語表記）	Kisyu hometown study 2D		
授業の概要・ねらい	<p>紀州郷土学 2 では、紀伊半島（和歌山県と三重県南部の紀州地域を主とする）地質地形、気候、生物、文化、歴史、自然環境、郷土の学習、保全保護から「郷土：紀伊半島」を考えます。本科目では地質地形の上にある人々の営みが現在の紀伊半島の多様性をもたらしていることと、それらを活用して持続可能な地域経営につなげることの重要性を学びます。また、紀伊半島の地域資源の発掘と活用を促進するとともに、それらをインターネット上で編集、発信する手法を習得することが本科目のもう一つの目的となります。学生のみならず、地域づくり、観光関係、地域ガイド、ジオ活動者、教育関連者、UI ターナーなど、さまざまな分野の方々からの受講をお待ちしています。</p>		
授業計画	<p>第 1 回（10月 1 日 13:00～17:00）地域資源の活用①戦略的視点から 戦略論の視点から紀伊半島の発展に資する地域資源の活用法について多面的に学びます。</p> <p>第 2 回（10月 8 日 13:00～17:00）地域資源の活用②顧客の視点から 顧客の視点から紀伊半島の地域資源の魅力と可能性を評価するとともに、売るための仕組みについて学びます。</p> <p>第 3 回（10月15日 13:00～17:00）地域資源の活用③生活と文化 紀伊半島ならではの生活と文化を商品化することによる活用の重要性について学びます。</p> <p>第 4 回（11月26日 13:00～17:00）地域資源の発掘と評価①「地域の魅力をデジタルデータで（地域資源を）保存し、世界に発信する」 発掘した地域資源をインターネット上に記事として発信するための準備作業を行います。その際Localwiki（地元の知恵や歴史を地図や写真を使って記事にできる仕組み）とOSM（世界地図の一部として、紀伊半島の地図を書き加えられるしくみ）を活用します。</p> <p>第 5 回（12月17日 13:00～17:00）地域資源の発掘と評価②「いままで学んだ地域資源と地元の思いが、より伝わる編集を学ぶ」 受講生の皆さんが書いた記事を、評価し合い、完成させていきます。その際、発掘した地域資源は「何か」、それを誰に一番「伝えたいか」がわかりやすく「伝わる」文章の書き方を学んでいきます。余力があれば、複数の記事を書く、他の受講生の記事と関連付けるなど、発信の厚みをつけていきましょう。</p> <p>第 6 回（1月28日 13:00～17:00）地域資源の発掘と評価③「整理成果発表：地元の総合力で、さらにテーマを追求し、二次利用を誘発する」 受講生の皆さんが書いた記事を、再編集して大きなグループにしています。その際、場所、テーマ、ルートごとにまとめ直し、より強いメッセージの発信や、何らかの企画の立案に結びつかないかについても考えていきます。</p>		

到達目標	紀伊半島の地域資源について考え、自らの言葉で語り、興味に基づき自ら文献等を調べることができる。
成績評価の方法	議論への参加、授業態度やレポートなど総合的に評価します。
教科書	特に定めません。適宜、資料を配布します。
参考書・参考文献	講義時に適宜、紹介します。
履修上の注意・メッセージ	基礎知識がなくても理解できるよう授業を構成しますが、各自で入門書、上記のURLを参照して理解を深めてください。郷土の地形地質や地域産業が、地域の暮らしにどうつながるのか考えてみてください。特に前年度までの紀州郷土学受講生は、学んだ知識と暮らしの関連性と活用について考えてみてください。
履修する上で必要な事項	紀伊半島の地域資源活用のニュースについて関心を持ちながら集めておいてください。 事前学習 https://ja.localwiki.org/main-ja/ https://ja.localwiki.org/tb/http://openstreetmap.org/http://tekutekutanabe.kiiminpo.jp/cnts/point/?gr=11 Guide (Japan) – LocalWiki ご自分の街のリージョンがありましたら、そこに記事を書いたり、他の方の記事の編集をしたりしてください。詳細は、サイト内の「ページ作成と編集」をごらんください。 https://ja.localwiki.org
受講を推奨する関連科目	紀州郷土学 2C
授業時間外学習についての指示	学んだ事項について、復習と自主的に学習が必要です。
その他連絡事項	

